

記 事

静岡県水産試験研究機関技術連絡協議会

第266回 令和3年2月10日 於：水産・海洋技術研究所

[研究発表]

- | | | | |
|---|-------------------------------|----------------|--------------------------------------|
| 1 | 伊豆諸島周辺で漁獲されるサバ類の体長及び年齢組成の変化 | 資源海洋科 | 富山皓介 |
| 2 | さくらえび製品の産地判別について | 開発加工科 水産振興課 | 小泉鏡子 [○] 阿久津哲也 |
| 3 | サクラエビの概要ゲノム配列の解読と集団遺伝構造解析 | 開発加工科 資源海洋科 | 木南竜平 [○] 小林憲一・鈴木朋和 |
| 4 | 煮熟したカツオのヒスタミン含有量の経時変化 | 開発加工科 | 市川 稜 [○] ・山崎資之 小泉鏡子・二村和視 |
| 5 | 重イオンビーム照射サガラメ第二世代の特性評価 | 深層水科 | 今井基文 |
| 6 | 銀ウナギの畜養環境の違いによる性ステロイドへの影響について | 深層水科 富士養鱒場 | 倉石 裕 [○] 野田浩之 |
| 7 | 漁協直営食堂さくらの現状と課題 | 普及総括班 | 吉田 彰 |
| 8 | 浜名湖におけるアサリ浮遊幼生の出現 | 浜名湖分場 | 鷲山裕史 |
| 9 | キンメダイ漁業における食害被害の把握と対策の検討 | 伊豆分場 深層水科 | 永倉靖大 [○] ・高木康次 吉川康夫 |

第267回 令和3年5月26日 於：水産・海洋技術研究所

[研究発表]

- | | | | |
|---|------------------------------|---------------|---|
| 1 | 係留式水温計による測定と従来型水温測定との比較 | 資源海洋科 | 海野幸雄 |
| 2 | 現場で導入可能な新しいヒスタミンの簡易検査法－Ⅱ | 開発加工科 | 山崎資之 [○] ・二村和視 |
| 3 | マリンバイオ研究における海洋由来乳酸菌の分離状況について | 開発加工科 近畿大学 | 山内 悟 [○] ・小泉鏡子 山崎資之 木南竜平 |
| 4 | ウイルス性血リンパ白濁症ズワイガニの光顕ならびに電顕観察 | 開発加工科 | 大島伊織 |
| 5 | 自然光下の深層水で飼育したアサリの特徴について | 深層水科 | 倉石 祐 [○] ・後藤裕康 |

- 6 漁協直営食堂さくらにおける来客数・単価・売上の決定要因
普及総括班 吉田 彰
- 7 富士養鱒漁協の鮮魚出荷にかかる原価の試算
富士養鱒場 佐藤孝幸[○]
富士養鱒漁協 紅富士清算体制強化会議
- 8 浜名湖のクロダイの食性調査
浜名湖分場 飯沼紀雄
- 9 西伊豆地域における水揚物集約化の取組
伊豆分場 鈴木勇己
水産振興課 霜村胤日人

[研修]

研究不正防止について

第268回 令和3年8月26日 於：水産・海洋技術研究所

[研究発表]

- 1 養魚場における環境水中の細菌性冷水病原菌の定量的モニタリング
富士養鱒場 中村永介
- 2 サクラエビ卵数法による秋漁前1歳エビ推定資源量と秋漁漁況との関係
資源海洋科 鈴木朋和
- 3 漁業収入の増加を目指した階層養殖技術支援
普及総括班 北川裕一
- 4 キンメダイ冷蔵精子の受精能確認
伊豆分場 長谷川雅俊[○]
龍王丸 新井俊文
筑波大学下田臨海実験センター 稲葉一男
- 5 浜名湖における窒素・リンについての二三
浜名湖分場 吉川昌之

第269回 令和3年11月11日 於：水産・海洋技術研究所伊豆分場

[研究発表]

- 1 西伊豆産ひじきを生み出す伝統製法 ～鉄分豊富なひじきを作る秘密～
伊豆分場 鈴木勇己[○]
開発加工科 二村和視・小泉鏡子
- 2 食害を考慮したキンメダイ資源評価の試算
伊豆分場 高田伸二
- 3 おいしいニジマスをお届けします！ ～養殖業者が行う大型ニジマスの鮮度管理技術～
富士養鱒場 松山 創[○]
伊豆分場 鈴木基生
水産振興課 鈴木邦弘
- 4 観測ブイの時刻別平均水温の作成と、2020年沿岸海況についての一考察
資源海洋科 海野幸雄
- 5 静岡の豊かな海の恵、海洋由来微生物を使った新たな食品開発 ～ハラルフードから低塩食品まで～
開発加工科 小泉鏡子

- 6 さば類を対象としたヒスタミン簡易検査法
開発加工科 二村和視
- 7 沼津地区での浜の活力再生プラン実施支援
普及総括班 水越麻仁[○]
マーケティング推進課 増田 傑
- 8 浜名湖の環境はどう変化したのか
浜名湖分場 高木 毅[○]・鷺山裕史
- 9 浜名湖のアサリ資源の復活を目指して ～減少原因の究明と対策の一步～
浜名湖分場 鷺山裕史

令和3年度 水産・海洋研究発表会

令和3年12月13日～令和4年1月14日 於：Web配信

- 1 浜名湖のアサリ資源の復活を目指して ～減少原因の究明と対策の一步～
浜名湖分場 鷺山裕史
- 2 静岡の豊かな海の恵、海洋由来微生物を使った新たな食品開発 ～ハラルフードから低塩食品まで～
開発加工科 小泉鏡子
- 3 おいしいニジマスをお届けします！ ～養殖業者が行う大型ニジマスの鮮度管理技術～
富士養鱒場 松山 創
- 4 西伊豆産ひじきを生み出す伝統製法 ～鉄分豊富なひじきを作る秘密～
伊豆分場 鈴木勇己
- 5 サクラエビの親は何匹いるのか ～卵の数から資源量を推定～
資源海洋科 鈴木朋和
- 6 謎に包まれたキンメダイの産卵 ～深海魚に陸上で卵を産ませる取組み～
深層水科 倉石 祐

第2回海と漁業と生態系に関する研究集会 黒潮大蛇行期における沿岸カツオ漁の特徴

令和3年1月29日 於：オンライン開催

静岡県近海域におけるカツオ沿岸竿釣り春漁と黒潮流路について

資源海洋科 上原陽平

令和2年度増養殖関係研究開発推進会議 磯根資源・藻場研究会

令和3年2月2日～8日 開催方法 メール会議

「バテイラ」広範囲での急激な減少の実態～原因不明の消滅ミステリー

水産機構資源研 黒木洋明・澤山周平
千葉県水産総合研究センター 田中美帆・小宮朋之
東京都島しょ農林水産総合センター 橋本浩・樋口聡
神奈川県水産技術センター 野口遥平・旭 隆・櫻井繁
伊豆分場 長谷川雅俊・鈴木勇己
三重県水産研究所 竹内泰介

令和3年度日本魚病学会春季大会

令和3年3月20日 オンライン開催

ニジマスのラッシュ原因病原体推定

富士養鱒場
水産機構水技研

中村永介・木南竜平・松山 創
高野倫一[○]・松山知正・桐生郁也
伊東尚史・松浦雄太・中易千早
安池元重

水産機構水資研

伝染性造血器壊死症（IHN）発生事例の分子疫学的分析の試み

富士養鱒場
長野水試
日大生物
東京海洋大

中村永介・松山 創
竹内智洋・竹花孝太・小川 滋
安池元重・糸井史朗
野中 碧[○]・坪井豪亮・平部 俊・魏 暢
加藤豪司・佐野元彦

令和3年度日本水産学会春季大会

令和3年3月26日～30日 於：オンライン開催

カツオを対象としたヒスタミン簡易検査法

開発加工科
キッコーマン・バイオケミファ（株）
（株）いちまる

山崎資之[○]・市川 稜・二村和視
桜井健太
本多 真

煮熟したカツオのヒスタミン含有量の経時変化

開発加工科

市川 稜[○]・二村和視・
山崎資之・小泉鏡子

静岡県石部産アカモクの成熟に伴う粘質多糖含有量の変化

開発加工科
東京農工大
水研機構水技研

二村和視[○]
早川 優・高柳正夫
石原賢司

第125回日本眼科学会総会

令和3年4月8日～11日 於：オンデマンド開催

ヒスチジン・タウリンの低酸素応答制御を介した網脈絡膜病的血管新生抑制効果

慶應義塾大学
日本大学
開発加工科
所長

正田千穂[○]・三輪幸裕・
坪田一男・栗原俊英
山上聡
二村和視
岡本一利

第21回マリンバイオテクノロジー学会

令和3年5月15～16日 於：東京都小金井市 東京農工大学 オンライン開催

低酸素応答制御機能を持つ静岡県産魚類由来成分の探索と疾患制御に関する研究

慶應義塾大学
静岡大学
開発加工科
所長

栗原俊英[○]・正田千穂・三輪幸裕
河岸洋和・呉静
二村和視
岡本一利

2021年度日仏海洋学会学術研究発表会

令和3年6月17日 於：オンライン開催

2017年に発生した黒潮大蛇行が本州太平洋沿岸域の漁海況へ及ぼす影響

| | |
|---------|-------------------------|
| 水産機構資源研 | 日下 彰 [○] ・瀬藤 聡 |
| 鹿児島水技セ | 櫻井正輝 |
| 宮崎水試 | 山田和也 |
| 大分水研 | 竹尻浩平 |
| 愛媛農水研 | 後藤直登 |
| 高知水試 | 伊與田慎右 |
| 徳島農水総技セ | 石川陽子 |
| 和歌山水試 | 陶山公彦 |
| 三重水研 | 丸山拓也 |
| 愛知水試漁生研 | 中野哲規 |
| 資源海洋科 | 上原陽平 |
| 神奈川水技セ | 岸 香緒里 |
| 都島しよ総セ | 東元俊光・今泉洋介 |
| 千葉水総研セ | 大畑 聡 |
| 茨城水試 | 大森健策 |

令和3年度日本魚病学会秋季大会

令和3年9月11日 オンライン開催

伝染性造血器壊死症（IHN）感染耐過魚におけるウイルスの持続・潜伏感染

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 富士養鱒場 | 中村永介・松山 創 |
| 長野水試 | 竹内智洋・竹花孝太・小川 滋 |
| 日大生物 | 間野伸宏 |
| 東京海洋大 | 坪井豪亮 [○] ・野中 碧・ 平部 俊・佐野元彦 |

令和3年度日本水産学会秋季大会

令和3年9月13日～16日 於：北海道大学函館キャンパス

まぐろ類を対象としたヒスタミン簡易検査法

| | |
|--------------------|-------------------------|
| 開発加工科 | 山崎資之 [○] ・二村和視 |
| 水産資源課 | 市川 稜 |
| (株) いちまる | 本多 真 |
| キッコーマン・バイオケミファ (株) | 桜井健太 |

さば類を対象としたヒスタミン簡易検査法

| | |
|-------|------------------------------|
| 開発加工科 | 二村和視 [○] ・山崎資之・小泉鏡子 |
| 水産資源課 | 市川 稜 |

釜揚げしらすの品質に及ぼす原料鮮度の影響

| | |
|----------|---|
| 東海大学海洋学部 | 平塚聖一 [○] ・中村綾乃・村松彩香 瓦井寛純・大内俊輝 |
| 開発加工科 | 二村和視 |

The European Association of Fish Pathologists (ヨーロッパ魚病学会)

令和3年9月21日 オンライン開催

MOLECULAR EPIDEMIOLOGICAL ANALYSIS REVEALING DYNAMICS OF INFECTIOUS HEMATOPOIETIC NECROSIS VIRUS IN FACILITIES (分子疫学的手法による施設内におけるIHNVの動態解明)

| | |
|-------|------------------------------|
| 富士養鱒場 | 中村永介・松山創 |
| 長野水試 | 竹内智洋・竹花孝太・小川 滋 |
| 東京海洋大 | 野中 碧 [○] ・坪井豪亮・平部 俊 |
| | 加藤豪司・佐野元彦 |

AFOB Malaysia chapter international symposium 2021

令和3年9月22日～23日 於：オンライン開催

Biological Potentials of Halogenated Secondary Metabolites from Japanese Marine Red Algae *Laurencia* spp.

| | |
|--------|-------------------------|
| 静岡理科大学 | 鎌田 昂 [○] ・佐藤光将 |
| 開発加工科 | 二村和視 |
| 所長 | 岡本一利 |

第18回日仏海洋学シンポジウム

令和3年10月19日 於：オンライン開催

Toward prediction of interaction between coastal circulation and the Kuroshio

| | |
|----------|-------------------|
| 東京大学 | 田中 潔 [○] |
| 海洋研究開発機構 | 美山 透 |
| 気象庁気象研究所 | 豊田隆寛 |
| 東海大学 | 勝間田高明 |
| 資源海洋科 | 小林憲一・海野幸雄 |

令和3年度中央ブロック資源海洋調査研究会

令和3年10月20～21日 於：高知県高知市 高知県教育会館高知城ホール

駿河湾におけるタチウオ資源について

| | |
|-------|------|
| 資源海洋科 | 富山皓介 |
|-------|------|

令和3年度太平洋中・南ブロック資源海洋調査研究会

令和3年10月20日～21日 於 高知県高知市 高知城ホール

静岡県海域におけるブリ卵の出現とブリ産卵場の推定

| | |
|-------------|-----------|
| 伊豆分場 | 長谷川雅俊 |
| 水産資源課 | 小泉康二・青島秀治 |
| (株) 水土舎横浜分室 | 斉藤真美 |

伊豆東岸定置網で春季に漁獲されるスルメイカの生態的特徴

| | |
|------|------|
| 伊豆分場 | 鈴木勇己 |
|------|------|

伊豆半島東岸沖におけるキンメダイ漁業の食害被害について

| | |
|-------|-----------|
| 伊豆分場 | 高木康次・高田伸二 |
| 水産資源課 | 永倉靖大 |
| 深層水科 | 吉川康夫 |

令和3年度水産利用関係研究開発推進会議 利用加工技術部会研究会

令和3年11月16～17日 於：オンライン開催

超小型分光器を搭載した小型近赤外脂肪測定器の開発

開発加工科

山内 悟

令和3年度トラフグ伊勢・三河湾系群資源評価担当者会議

令和3年11月30日 於：名古屋市中区村区名駅 AP名古屋ROOML（名駅IMAビル7階）

静岡県におけるトラフグ漁業の現状

浜名湖分場

鷲山裕史